

野辺西 10回サヨナラ

第104回

全国高校野球
青森大会



【黒石 野辺地西】10回裏、野辺地西1死三塁、田頭が左中間に
適時打を打ちサヨナラ勝ちを収める。捕手・北山 六戸メイブル

今大会初の延長戦。野「大事な場面で緊張
辺地西の田頭が2時間49分、来た球を強振す
分の熱戦に終止符を打つだけ」と決めていた

田頭夢中で強振 野辺西

【評】野辺地西が8-1奪い逆転。五回に5-5
8の延長十回にサヨナラと追いつかれたものの
勝ち。1死三塁から田頭七、八、九回にそれぞれ
が左中間へ運んで乱戦 同点とする粘りが実っ
にけりをつけた。二回に
打者11人の猛攻で5点を 黒石は4点差をほね返

と無我夢中の一打が左中
間で弾んだ。ベンチ前で
出迎えたサインにもみく
ちやにされ、「サヨナラ
打は初めて。うれしいで
す」と喜んだ。
二回の5点で勝勢のは
ずだった。しかし五回に
追いつかれると、終盤は
一進一退の攻防に。それ
でも主将柴田は「ベンチ
に焦りはなかった」とい
い、「絶対あきらめるな
」と鼓舞し続けた。
寺嶋監督は「こんな乱
高下する展開は初めて。
チームの栄養にも薬にも
なった」と表現し、「苦
しさの中、個人で自立と
うとせず、つなぐ打撃に
徹したのは好材料だ」と
たたえた。
次戦は昨夏敗れた八工
大と激突する。劇的勝
利で勢いを得たナインは
「リベンジしたい」と声を
そろえた。（山口秀一郎）